

天職に出会うための

キ	リ	コ	ノ	理	学
9/16(金) 土浦開催!	個人のキャリアの8割は 予測されない偶然によって 決定される			講	座

機会を自ら創り出す:計画された偶発性理論(ブランドハプスタンスセオリー)

厚生労働省では、キャリアの定義を『時間的持続性ないしは継続性を持った概念』としています。キャリアを積むということは、仕事の経験を積む事だけではなく、その仕事に取り組む過程の中で、習得していくスキル・知識・経験に加え、豊かな人間性を磨き、更にはプライベートも含めた自分自身の生き方を磨いていく事なのです。

今回のセミナーでは、スタンフォード大学のジョン・D・クランボルツ教授によって考案された著名なキャリア理論である、「計画された偶発性理論(ブランドハプスタンスセオリー)」をご紹介します。個人のキャリアの8割は予想しない偶発的な事象によって決定されるとし、その偶然を計画的に設計して自分のキャリアを良いものにしていこう、というポジティブな考え方です。

セミナー概要

日時

平成28年 **9月16日**(金)
 13:30~16:30(受付13:00~)

会場

土浦市亀城プラザ
 (土浦市中央2-16-4)

対象

15歳~おおむね40歳代前半の求職者
 ※学生、働いている方も参加できます **20名**

その他

参加無料 / 服装自由 / 筆記用具持参
 ※雇用保険受給者の就職活動実績になります
 ※交通費は各自で負担ください

企画

厚生労働省委託「若年者地域連携事業」

 雇用△材協会



計画された偶発性理論

スタンフォード大学のジョン・D・クランボルト教授によって考案された著名なキャリア理論である、「計画された偶発性理論(ブランドハプンスタンスセオリー)」をご紹介します。この理論では、個人のキャリア形成をもっと幅広くとらえ、「キャリアの8割が予期しない出来事や偶然の出会いによって決定される」と考えます。その予期しない出来事をただ待つだけでなく、自ら創り出せるように積極的に行動したり、周囲の出来事に神経を研ぎ澄ませたりして、偶然を意図的・計画的にステップアップの機会へと変え、自分らしく生き生きと働くことができる仕事に出会う為の考え方を習得します。

自分のキャリアをより良いものにするための5つの行動指針

- 好奇心** インプットを増やす。新しい学習機会の模索
- 持続性** めげない努力。すぐに結果を求めないこと
- 柔軟性** 既成概念にとらわれず目の前の状況を受け入れる
- 楽観性** 困難や障害は当たり前と気楽に考える
- 冒険心** リスクテイキング。リスクを恐れず行動する

学ぶ内容

- ・キャリアとは何か?
- ・計画された偶発性理論とは何か?
- ・天職・適職と出会うための「将来設計(未来)」と「現在」の考え方
- ・予期せぬラッキーな出来事を計画的に引寄せる方法
- ・自分のキャリアの棚卸(効果的な自己分析法)

効果

- ・天職・適職に出会うために今何をすればいいかがわかる
- ・天職・適職を自ら引寄せる力が向上する
- ・自分の将来のキャリアに対してポジティブになれる
- ・キャリアに対する計画が立てやすくなる
- ・効果的で実践的な自己分析ができるようになる
- ・自分のキャリアを形成する行動力が向上する

申し込み方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。
※お申込みいただいた方には、詳細のご案内をお送りします。

メール 下記アドレスに、お名前・電話番号・年齢・住所をお送りください。

s-college@koyou-jinzai.org

電話 NPO法人雇用人材協会(平日9~18時)

029-300-1738

フォーム 右のQRコードから申込みフォームにアクセスし、必要事項を入力し、お申し込みください。



講師

伊藤康夫氏

米国CCE認定GCDF-Japan キャリアカウンセラー

大手総合人材サービス会社(東証一部上場企業)の営業として13年連続で売上目標を達成し常にTOP10入り。マネージャーとして営業所をゼロから立ち上げ、年商30億円の拠点に育てた。特別社長賞4回受賞。現在は独立し、企業向け研修講師等多数。

